

江南市廃棄物減量等推進協議会 平成 29 年度第 3 回会議（議事要旨）

●日時 平成 30 年 2 月 16 日（金） 午後 2 時～午後 15 時 30 分

●場所 江南市役所 3 階 第 3 委員会室

●出席委員（19 名）

会 長	岩 井 喜 美 子	副会長	前 田 幸 男
委 員	坪 内 三	委 員	奥 田 祐 子
委 員	滝 充 宏	委 員	望 月 晴 夫
委 員	苅 谷 有 朗	委 員	藤 田 泰 雄
委 員	堀 場 敏 之	委 員	政 木 幸 吉
委 員	黒 岩 弘 子	委 員	菱 川 保 子
委 員	川 合 龍 司	委 員	澤 野 康 樹
委 員	小 林 弘 子	委 員	松 浦 大 介
委 員	重 野 英 明	委 員	古 田 一 二 三
委 員	岩 田 芳 尚		

●欠席委員(11 名)

委 員	三 ツ 口 和 男	委 員	山 崎 博 之
委 員	山 口 幹 夫	委 員	伊 神 卓
委 員	小 澤 弥 生	委 員	岩 田 節 明
委 員	阿 部 枝 美 子	委 員	水 野 祐 助
委 員	馬 場 智 紀	委 員	尾 関 雅 宣
委 員	牧 田 二 郎		

●事務局

環 境 課 長 阿 部 一 郎
環 境 課 主 幹 菱 川 秀 之
環 境 課 副 主 幹 青 山 守
環 境 課 主 事 小 塚 洋 平
環 境 課 書 記 高 田 奈 美

●会議経過

■あいさつ等

■議題1 ごみ減量57運動の見直しについて

(事務局) 資料1 ページについて説明

(委員) 「ごみ減量」という言葉のイメージが良くないので、ごみという言葉在前面に出さず、「環境を良くする」などの言葉を使ってはどうか。

(事務局) 検討していく。

■議題2 資源ごみ集積所における立ち当番制について

(事務局) 資料2～3 ページについて説明

(委員) 他市では、立ち当番がないところもあるというが、それならば江南市も立ち当番なしで良いのでは。

(事務局) 前日からの排出、事業系ごみの投棄等の被害を受ける可能性があるので難しい。

(委員) 一概には言えないが町内会やPTAがお金をもらえるのなら、分別は一層しっかりしなければいけない。また、区の数によって当番の負担も異なってくるため一律な対応ではなく、それぞれに適した対応をしてほしい。

(委員) 月4回当番をしている(江南団地)。たまにしかないが、コミュニケーションの場と考えているが、どうしても当番が出来ない人はシルバーへ委託することもやむを得ないと思う。他地区では、欠席すると罰金という声も聞いている。

(委員) 例えば高屋の区内には小さな子どもをもつ若い夫婦ばかりのところもあり、若者が多い地区、高齢者が多い地区など状況は様々であるため地域の実情に合わせた対応をしてほしい。

(委員) 資源ごみ収集はコミュニケーションの場になっているので、現状でよいと思う。

■議題3 平成29年度協議会事業報告について

(事務局) 資料4～5 ページの説明

■議題4 環境フェスタ江南2017事業報告について

(事務局) 資料6～9 ページの説明

(委員) 入場者数、参加団体が5年前より少なくなって残念に思う。

■議題5 その他

①平成29年度江南市レジ袋削減推進委員会収支状況について

②フードドライブについて

(事務局) 資料10 ページの説明

(委員) 30 kgのお米を2つなどたくさん持ってきてもらえた。

(委員) 来てくれる人もいるのもっと日程を小刻みに、開催することはできないか。

(委員) 市役所では一人一人とじっくり話すことができ、想いを受け取れる。皆さん景品もないのに持ってきてくださった。物事にはニーズがあるので、このことに限らず、57 運動なども時代に合わせて対応して欲しい。